

### 投資的経費（7.4%）

建設事業に使うお金のことで、道路や学校、情報通信網整備などの公共施設の整備や災害復旧工事のことです。

### その他の経費（51.4%）

物件費とは、町の業務のうち、賃金、旅費、需用費、委託料、備品購入費などにかかるお金のことです。補助費等とは、各種団体への補助金・負担金や、消防・ごみ処理など広域組合等への負担金にかかるお金のことです。繰出金とは、一般会計から特別会計へ支出されるお金のことです。維持補修費とは、公共施設の修繕や除排雪にかかるお金のことです。積立金とは、町の基金（貯金）に積み立てるお金のことです。貸付金とは、高齢者住宅整備資金など住民への特定目的の貸付金や、商工業や勤労者金融に対する貸付金の原資にかかるお金のことです。

## ●一般会計 平成24年度のおもな事業

◇研修バス購入事業	1,852万4千円	研修バス（さんさん号）の購入
◇東部難視解消施設延伸工事	1,470万円	東部難視解消施設を小新沢集落まで延伸
◇琴丘地域拠点センター建設工事	2,889万6千円	琴丘地域拠点センターの建設
◇児童・子ども手当支給事業	2億764万円	中学校修了までの子どもへの手当支給
◇外出支援サービス事業	1,202万5千円	高齢者等の医療機関等への外出支援
◇高齢者世帯等除雪支援事業	992万4千円	高齢者世帯等の除雪に係る費用の助成
◇健康増進支援事業	3,085万円	健康診査・相談・教育及び各種がん検診事業
◇緊急雇用対策事業	5,828万9千円	秋田県の基金事業による緊急雇用対策
◇地域雇用創出推進事業	6,102万円	町単独による雇用対策（新規雇用奨励事業ほか）
◇地域振興商品券発行助成事業	549万3千円	プレミアム付き商品券の発行助成
◇水田利活用緊急対策支援事業	1,890万7千円	転作作物に対する町単独の助成事業
◇じゅんさい日本一生産数量助成事業	1,290万1千円	じゅんさい出荷数量に応じた単価助成
◇農業体質強化基盤整備促進事業	1億9,250万円	農地の区画拡大・暗渠整備に対する定額助成
◇消防施設整備事業	1,887万9千円	消防ポンプ自動車等の整備
◇道路維持事業	1億2,209万7千円	交通の安全確保対策
◇住宅リフォーム助成事業	1,295万5千円	住宅リフォーム工事を行った世帯への一部助成
◇八竜中学校体育館耐震改修事業	1,610万7千円	八竜中学校体育館の耐震補強工事
◇山本中学校校舎耐震改修事業	4,038万3千円	山本中学校校舎の耐震補強工事
◇合併振興基金積立事業	2億3,000万円	合併特例債を活用した基金の積立

# 一般会計決算を分かりやすく家計簿にしてみました

## ●町民1人当たりの家計簿（平成24年度一般会計決算） ※決算額を人口で割り、1人当たりを家計に例えたものです。

下表の家計簿を見ると、給料やパート収入などの自己資金だけでは、毎月必ずかかる経費（食費や医療費、ローン返済）をまかないきれず、親からの援助や新たなローンに頼らなければならない状況です。今後もローンの返済は続きますが不況の影響などで給料や親からの援助が減り、一方で医療費等が増えていくことが予想されます。このため収入に見合った生活設計の見直しが必要です。

収 入		支 出	
給料（町税）	7万4,447円	食費（人件費）	9万2,192円
パート収入（使用料・手数料、負担金、諸収入等）	3万 412円	医療費（扶助費）	5万6,703円
定期預金の解約（繰入金等）	1万2,822円	ローン返済（公債費）	7万7,082円
前月からの繰越（繰越金）	1万1,003円	住宅増改築工事（投資的経費）	4万 733円
小計（自己資金）	12万8,684円	生活費（光熱水費など）（物件費、補助費等）	13万3,475円
親からの仕送り（地方交付税、国県支出金等）	39万1,845円	家の修繕・除雪（維持補修費）	1万3,065円
ローン借入（町債）	4万3,235円	子どもへの仕送り（繰出金）	7万3,019円
小計（依存資金）	43万5,080円	貯金（積立金、貸付金等）	6万1,761円
合 計	56万3,764円	合 計	54万8,030円
		翌月への繰越	1万5,734円
		貯金残高	17万6,910円
		借入金残高	56万8,481円

※三種町人口 18,818人（平成25年3月31日現在）